

日本学術会議心理学・教育学委員会

(第 26 期・第 6 回)

議事要旨

1. 日時 令和 7 年 10 月 27 日（月）12：00～12：55

2. 場所 日本学術会議 5 階 5-A(1)会議室及びオンライン会議システム併用のハイブリッド開催

3. 出欠席

現地出席者：勝野正章、坂田省吾、嶋田洋徳、広田照幸、美馬のゆり、明和政子、吉田文（7 名）

オンライン出席者：河原純一郎、西岡加名恵（2 名）

欠席者：なし（1 名）

4. 議事

(1)前回議事要旨の確認

- 前回議事要旨について確認した。

(2)意思の表出の確認について

- 第一部会に提出する報告書を検討し、下記の内容を確認した。
 1. 令和 7 年度中の公開シンポジウム及び学術フォーラム
 2. 今期に発出を予定している意思の表出

(3)心理学・教育学委員会の今後について

- 来期の委員会の在り方について意見交換を行うとともに、下記の 2 点を「心理学・教育学委員会」としての要望として出すことを決めた。
 - 心理学・教育学委員会は維持してほしい（その重要性にかんがみて、できれば心理学委員会、教育学委員会のように拡大してほしい）
 - 連携会員はこれまで同様に維持してほしい。

(4) 第 7 回の本委員会開催について

来年 4 月の総会の際に開催することで合意した